



広島陵北ロータリークラブ
THE ROTARY CLUB HIROSHIMA-RYOHOKU

The Weekly Report



イマジン
ロータリー

クラブテーマ

こころゆたかなロータリアン

本年度会長方針

Quality of life (クオリティー・オブ・ライフ)

国際ロータリー 2022-23年度 テーマ
ジェニファア・ジョーンズRI会長エレクト

第1461回例会 2023年2月16日No.1436号

会長時間



会長 広島安佐RC 岡本忠文

皆様こんにちは。パンデミックの影響を受け、ロータリーの行事も開催が見送られてきましたが、今夜は3年振りに3ロータリー合同夜間例会開催の運びとなり、とても心弾むものがございます。本日は私共広島安佐がホスト役を務めさせていただきます。至らぬ点も数々あるかと思いますが、久し振りの顔合わせでございますのでご容赦のほどよろしくお願い申し上げます。広島北の塩本会長・広島陵北の森中会長、皆様、宜しくお願い致します。

さて、先日2710地区グループ6・グループ7の合同INTERCITY MEETINGがございました。ホスト役の古谷ガバナー補佐を始め広島陵北の皆様おつかれさまでした。特に大会テーマ「復活ののろし」に相応しい講演者「原晋監督」のお話では、マネジメントあるいはマーケティングに必要な日頃の努力の大切さをドラマティックに語られ、大変感銘を受けました。これは私たちが日頃テレビで拝見している監督の姿とは真逆の世界であり、このギャップコントラストにはちょっと引きつけられるものがありました。今年のRIのテーマ「イマジン」のあり方の側面を見せて頂いた様な気がします。原監督と言えば箱根駅伝ですが、この「駅伝」は「タスキリレー」が生命線です。今夜ご参集の三ロータリーは、タスキを広島北から広島陵北そして広島安佐へと繋いできました。1969年誕生の広島北、1990年誕生の広島陵北、1999年誕生の広島安佐とそのタスキは繋がれ、記念周年事業は広島北さんと同じサイクルになっているのも、ご縁を感じます。

また最近時代背景の捉え方にZ時代という言葉が、メディアに氾濫しております。皆様良くご存じのように、これは米国発祥の言葉ですが、最初は写真家のロバートキャパが使った「未知の世界」をXと表現したことからスタートしているとも、ダグラス・クーブランドの著書「ジェネレーションX～加速された文化のための物語たち」に由来するとも言われています。そのX時代に誕生したのが広島北であり、続いてY時代に誕生したのが広島陵北。そして、Z時代に誕生したのが広島安佐です。正にこの時代背景の中にも、私共三ロータリーが「X・Y・Z」の連続線の中に位置付けられており、時代をイマジンできる、絆ある三ロータリークラブだと確信しております。

最後に、本日は懇親会に、皆様よくご存じの森本ケンタ氏をお招きしておりますので、爽やかでクールな演奏をお楽しみ頂きたいと思っております。何はともあれ、ロータリークラブの活動の神髄は“親睦”です。久し振りの親睦会の時間を大切に頂き、今日のこの親睦が、より一層三ロータリークラブの皆様の活動の場を拡げるための“イマジンの推進力”になっていくことを願って止みません。以上で開会のご挨拶にさせていただきます。本日はありがとうございました。

3月1日のプログラム

龍山 永明会員

3月8日のプログラム

広島文教大学 グローバルコミュニケーション学科 松
原 淳一様

出席報告 (例会運営委員会)

2月16日出席者

会員総数	50名
出席会員	43名
欠席会員	7名
ご来賓	0名
ご来客	0名
ゲスト	0名
広島北RC	77名
広島安佐RC	16名
米山奨学生	1名

来客者紹介 (親睦家族委員会)

2月16日出席者

幹事報告 (高橋 竜也)

1.お知らせ

・3月22日の休会のお知らせを配布しております。

・2023-2024年度所属委員会表を配布しております。また、副委員長以上の方に次年度クラブ協議会のご案内を配布しております。ご欠席の場合は代理出席者をお願いします。

日時 3月29日 (水) 18:00~

場所 ベトナム料理 ノンラー

3RC合同夜間例会

